

No. 965

ロングエースに栄冠

第39回日本ダービー

ロングエースか、ランドプリンスか、それともタイテエムか、第39回日本ダービーは7月9日小雨降る府中の東京競馬場で行なわれました。大観衆が見守るうちにいよいよスタート。距離2,400メートルを27頭が栄光のゴール目差してひたすらに走りぬぎます。4コーナーを回って直線の坂を前にタイテエムがトップに立ちその外から、ランドプリンス、内をついてロングエース。関西馬三頭が完全に抜け出し馬体を合わせてのせり合い。ロングエースがクビの差で外の二頭をおさえ、メイスイの持つダービーレコード2分28秒7を、0秒1つめて優勝しました。

田中内閣スタート

田中角栄氏（自民）292票、成田知巳氏（社会）86票……7月6日衆院本会議で自民党の田中氏が新しい首相に選ばれた。*決断と実行、がキャッチフレーズの田中さん、同日中に党三役も決定し、ただちに組閣に着手した。しかし、総裁選の*シコリ、はまだ尾を引いており、各派閥間の調整がうまくゆかず翌7日に持ちこした。7日正午すぎ、二階堂官房長官が田中新内閣を発表、外相に大平正芳氏、通産相に中曽根康弘氏、無任所相に三木武夫氏をそれぞれあて「四派実力者内閣」となった。二つのポストをあてがわれた福田派は、論功行賞の組閣人事であると決めつけ、全面的に入閣を拒否した。総裁選挙での激烈な「角福」対立が深い影を落とし、スタートからつまづいた田中新内閣、内政・外交ともに転換期の難題が山積する中で、どう対処していくか。